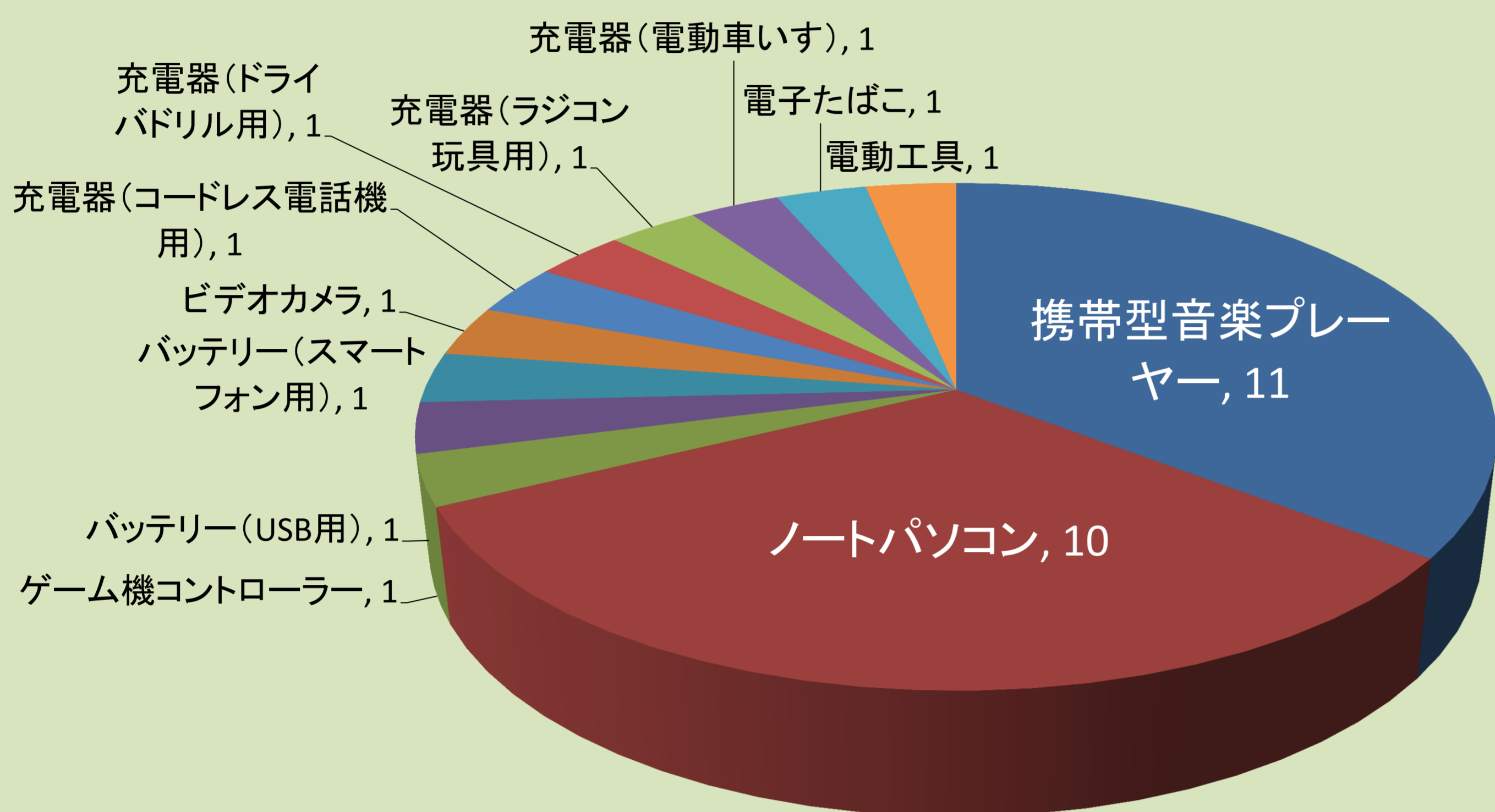


サードパーティー（他社品）バッテリー 関連の事故について

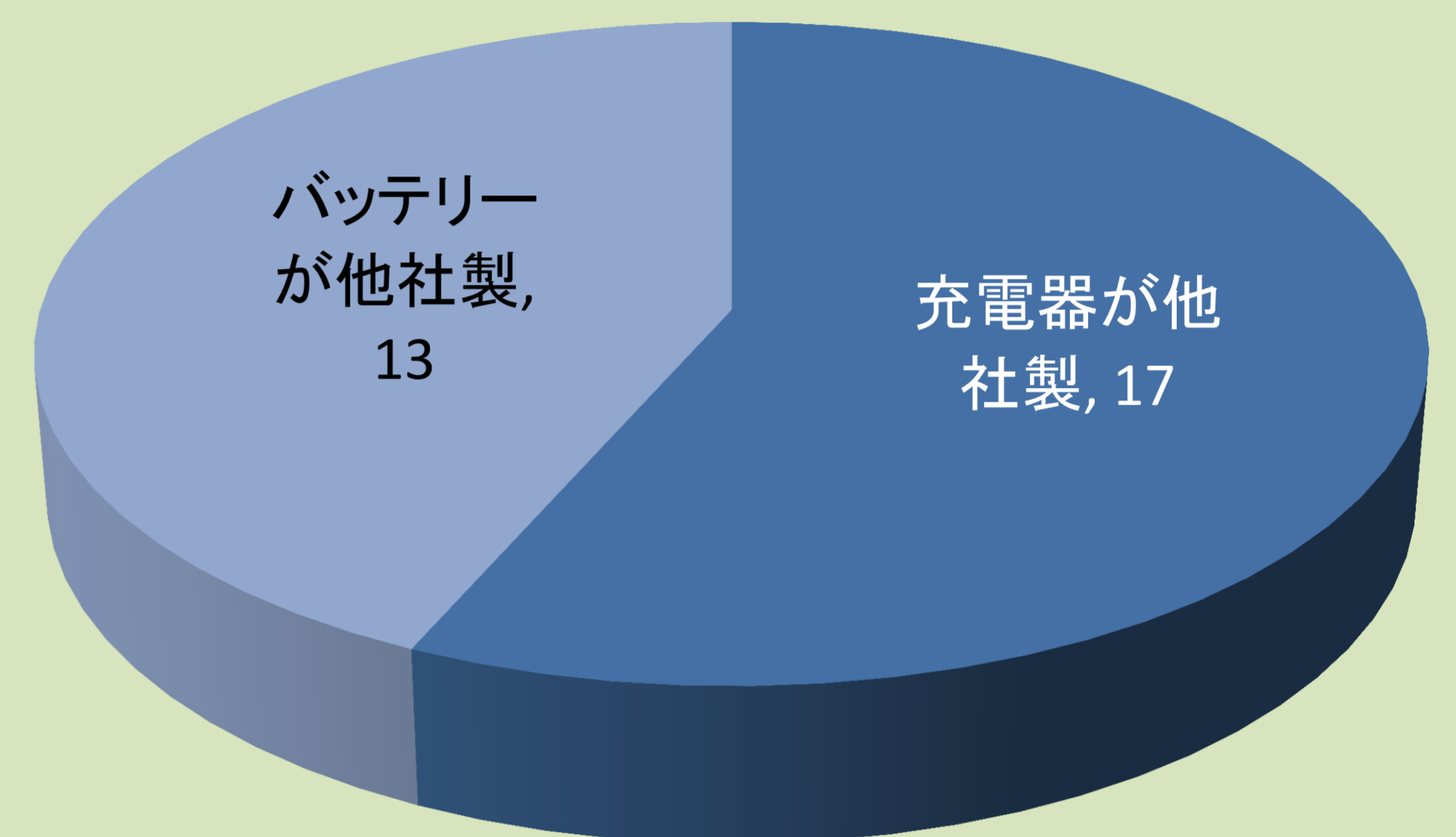
製品で使われるバッテリーにはそのメーカーの純正品がありますが、最近では純正品でない他のメーカー（サードパーティー）が製造した製品があり、それらを使用して事故に至るケースがあります。事例を紹介し、問題点を解説します。

音楽プレーヤーに他社製のACアダプターを使用し充電したところバッテリーが発火した、ノートパソコンに他社製の互換バッテリーを付けて使用し発火したなど、サードパーティー（他社製）のバッテリーや充電器、ACアダプターなどによる事故が30件起こっています。

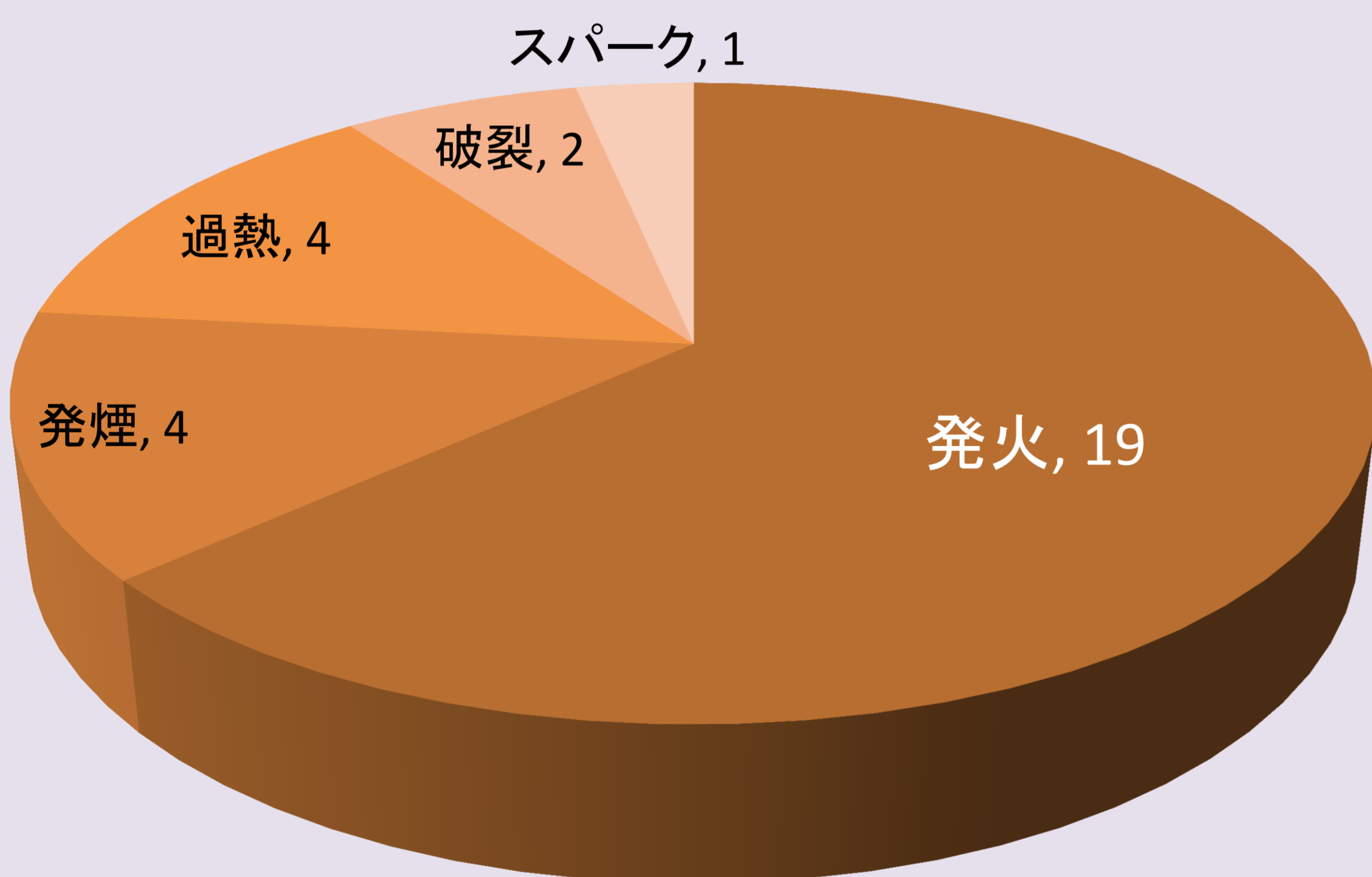
他社製のバッテリーやACアダプターによる事故品目（件数）



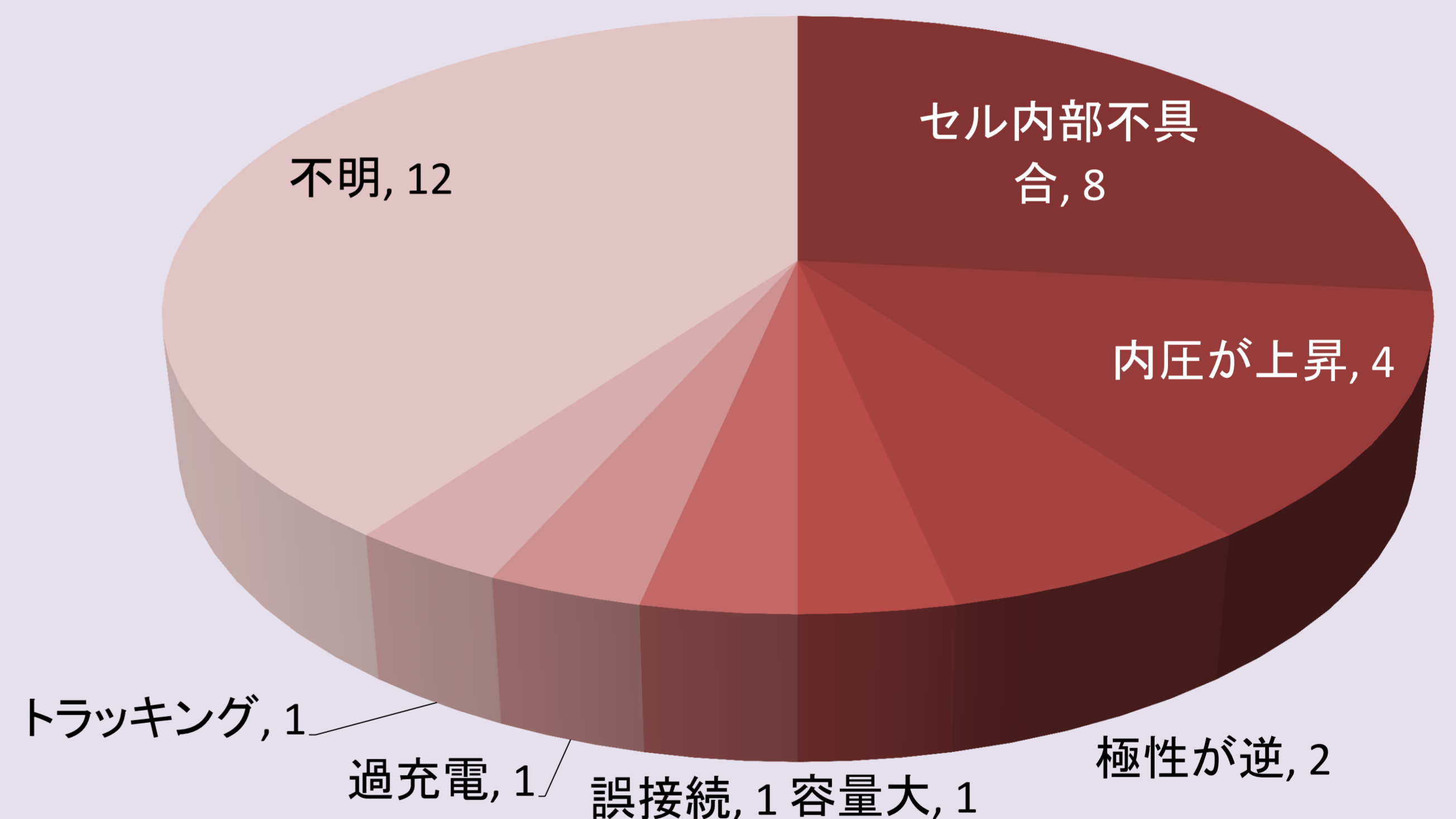
他社製だったのはなに？



事故現象別にみると...

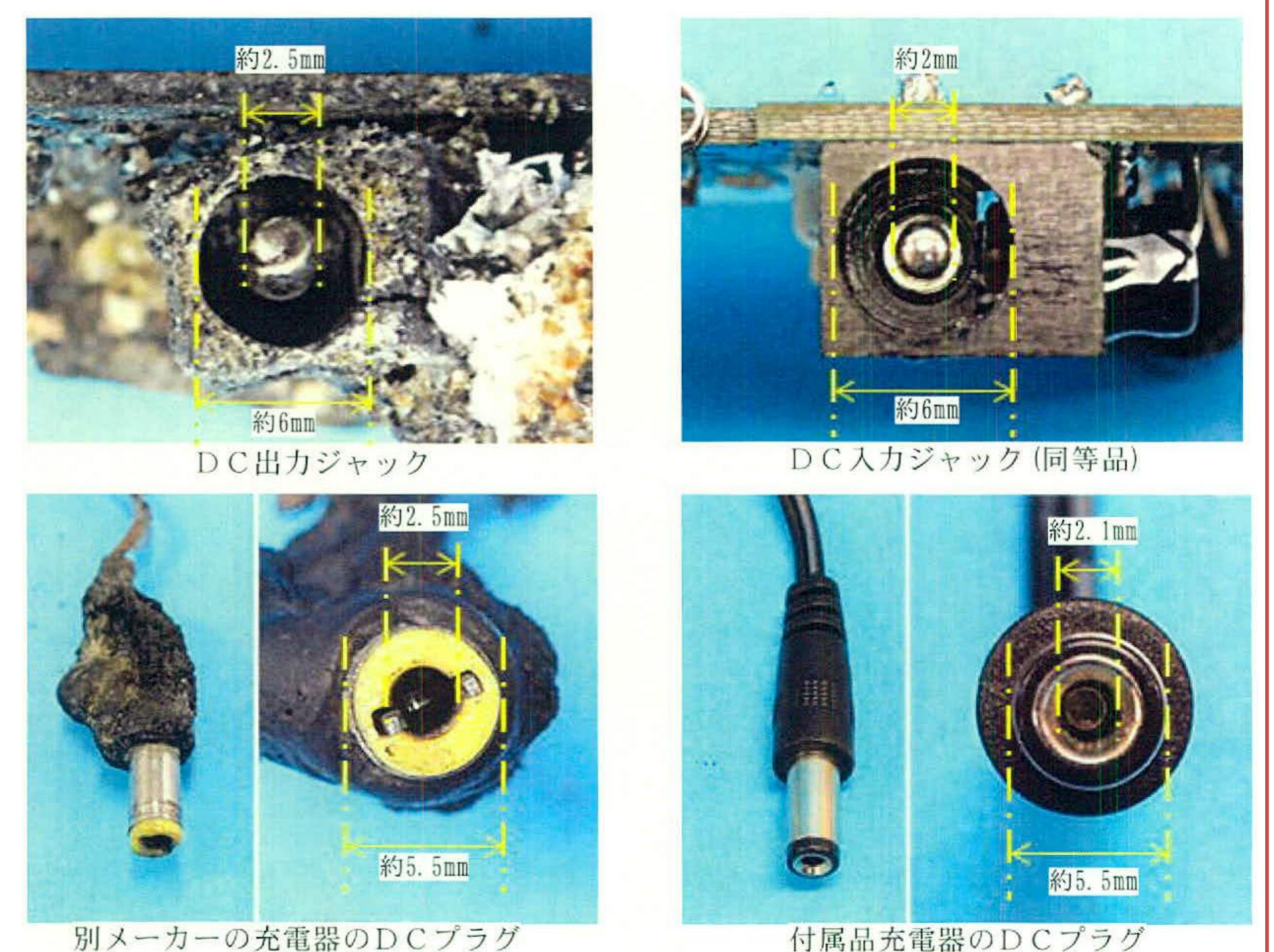


事故原因別にみると...



【事件事例】

モバイルバッテリー充電中に、製品とその周辺が焼損する火災が発生した。他社製充電器のDCプラグをDC出力端子に誤って接続したため、電圧が内部に加わり過充電され焼損したものと考えられた。なお、取扱説明書には「付属の充電器で充電する」「DC出力とDC入力を確認し、逆に接続しない」旨記載があり、製品のDCプラグはDC出力端子に接続できない構造であった。



●2016年にはバッテリー（リチウムイオン、電動アシスト自転車用）を充電中、当該製品と周辺を焼損する火災が発生しました。他社製の製品が関連している可能性があり、現在調査中。

サードパーティー（他社品）のバッテリーやACアダプターは便利な製品ですが、やむを得ず使用する際は普段より熱くなっていないか、時々注意し、目の届く範囲で使うことが、事故防止につながります。